

令和元年度森林環境譲与税の使途（関市）

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）			
関市	① 意向調査の準備作業	新地番現況図作成業務委託	15,766	15,766	0	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査のため、林地台帳、航空写真、字絵図、森林計画図等による森林地番図整備を民間事業者に委託	森林地番現況図一式	<p>森林環境譲与税の活用により、森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を実施するため、森林地番図（面積38,259ha）を整備し、森林GIS等の解析により、令和2年度から優先的に意向調査を実施する箇所を抽出しました。</p> <p>また、森林を起因とする河川災害を抑止するため、平成30年7月号災害で甚大な被害を受けた津保川上流域にて、流出の恐れがある切捨間伐材の搬出等を実施しました。</p> <p>【詳細】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな森林経営管理制度の推進に向けて、森林地番図を整備し、地域林政アドバイザーの活用により、森林経営管理の意向調査実施モデル森林を2地区（計5.59ha）選定しました。</li> <li>・平成30年7月豪雨災害では、森林から大量の切捨間伐材等が河川へ流出し水害が発生したことから、河川沿いの森林内に放置された林地残材を搬出し、木質バイオマス燃料として8.09tを活用しました。</li> <li>・市産材と地場産業を繋げるため、産・学・官・民連携で開発した子ども用ナイフ（morinocoナイフ）を活用し、市立保育園で行う自然環境保育で園児及び保育士を対象に森林と触れ合う木育を実施しました。</li> <li>・執行残額はR2以降の市町村森林経営管理事業に活用するため基金に積み立てました。</li> </ul>
関市	① 意向調査の準備作業	森林経営管理の意向調査に向けた基礎資料作成業務委託	3,608	3,608	0	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査のため、地域林政アドバイザーを活用して森林GIS及び土砂災害警戒区域等を解析し、意向調査実施区域の選定基準の策定を民間事業者に委託	森林経営管理の意向調査に向けた基礎資料一式	
関市	⑭ 木質バイオマス利用推進	林地残材流出防止対策業務委託	1,650	1,650	0	河川や谷さこを含む森林内に放置された切捨間伐材や風倒木を搬出処理し、木質バイオマス利用を推進するため、民間事業者に委託	上之保・富之保地内で10箇所実施（津保川本支流沿い） 木質バイオマス利用8.09t	
関市	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	木育推進事業「morinocoナイフ」に関する研究委託	433	433	0	幼少期の子どもたちに森林や林業に対する理解を深めてもらうため、市産材と地場産業の融合による子ども用ナイフを活用し、市立保育園での森林環境保育や森のようちえん全国交流フォーラムにてワークショップを開催するため、岐阜県立森林文化アカデミーに研究委託	市立保育園にて自然環境保育を実施（計3回） 森のようちえん全国交流フォーラムINぎふにてワークショップを開催 参加者のべ約250人	
関市	⑰ 基金積立（森林整備等）	関市森林環境譲与税基金	6,135	6,135	0	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に備えた積立		
			27,592	27,592	0			